

# 太田東西かわら版

おんころころせんだりまとうぎそわか

2022. 1

## 2022 太田東西薬局 25 周年～年頭に誓う



あけましておめでとうございます。

本年も太田東西薬局をどうぞよろしくお願い申し上げます。

そして今年、薬局は 4 月で 25 周年を迎えます。

31 歳で起業した若者は 56 歳のおじさんになり、5 歳だった長男が 30 歳、3 歳だった次男が 28 歳になり、妻の麻里ちゃんは、そのまま変わらず。(^-^)

長かったようで短かった、辛かったようで幸せだった 25 年でした。

オープン当日の朝。25 年前の父子😊



正月に撮った表紙の写真と比べて、当時の写真、いかがでしょうか？  
私太田憲一、そんなに老けていませんよね??(\*^^)

、  
しかし、見てごらんのとおり、息子たちは大きくなって（父の膝くらいまでが父が隠れるほどまで）、確実に時は経過しています。

昨年 12 月の太田東西かわら版に記しましたが、2021 年はたくさんの別れがあって、仕事に頑張り過ぎて、体調を大きく崩してしまいました。  
「もう無理が効かない年齢になった」。自らの“老い”を実感しました。

元日、息子らと話し合いました。これからの薬局のことを、です。

「いつも元気で明るく前向きな父親はそろそろ卒業を迎えたようだ。誰よりも頑張って、先頭を走って、家族を指南して来たけれど、親からの自立を本気で考える時期になったと思ってほしい。父親は死んで、もういないと仮定して」

年頭から悲観的な寂しい話をしたかもしれませんが、正直な自分の思いです。  
今までリーダーとして突っ走って来た存在から、息子ら 2 人に先頭を譲って自らは後方支援、バックアップする存在となる。

「世代交代」。我が家も例外ではありません。

しかしそれは、前途有望な世代交代です！

我が家と親交のある知人・友人ほとんどから、以下のように言われますから。

「子どもたちが両親を尊敬している家族というのは、そんなに多くないですよ。2人のお子さんたちは、夫婦で頑張ってきたこと、お客様に対して思いやりを持って接して来たこと。言葉で説明しなくても、ちゃんと理解してそれを継承しようとされています。素晴らしいことですね」

お金、地位、名誉、名声。子どもに自慢できる財産はありませんが、

「生きていく上で、最も大切なものは何か？」

“親の背中”を通して、感じ取ってくれたこと。唯一自慢できることです。

太田東西薬局の健康相談は、いつしか「人生相談」になっています。

- ・夫婦不和のお客様には、仲人となって夫婦円満に導いてあげる。
- ・成績不振の子どもに悩むお客様には、お子さんの勉強をみてあげる。
- ・恋愛・結婚がうまくいかないお客様には、相手を紹介してあげる。
- ・笑顔を失ってしまったご家族には、笑顔を生み出してあげる。
- ・「大丈夫！」の声掛けで、不安・心配・恐怖を取り除いてあげる。

薬局という仕事の傍らで、そうした「無償の愛」を実践する両親を、子どもが誇りに思ってくれている。だからこそ、親として子どもに任せることができる。

漢方という商品売るのではなく、世のため人のためにという真心を尽くす。薬局ホームページ↓25年間の＜沿革＞。偽りのない薬局の歩みです。



ここまでお読みいただいて・・・今月号は、創業者太田憲一の「太田東西薬局引退表明かわら版」ではありませんよ！（笑）

今月私は 56 歳になります。もう 56 歳、という自分もいれば、「まだまだ 56 歳、やるべきこと、やりたいことはたくさんある！」という自分もいます。

長年薬局をご利用くださっている、太田東西ファンのお客様に申し上げます。健康を失って、同時に老いを実感して、私は自分に誓いました。

「自分一人で頑張る、自分一人で責任を負う、それを手放す」と。

「これからは自分一人ではなく、家族一丸となって、今まで以上のパワー・エネルギーをお客様ご家族に提供していく」と。

「結果こそ、すべて！」

そう思って、それを自分に課して、今まで頑張ってきた。

「結果＝どれだけ相談者を治せたか？」

しかし今年から、結果の意味を変えました。

**「結果＝どれだけ相談者の、相談者ご家族の支えになれたか？」**

そのきっかけを与えてくれたのは、昨年 9 月に亡くなられたお客様でした。

「どれだけ治せたか？」を結果としていた私は、そのお客様の死を持って一気に体調を崩しました。治せなかった、救えなかった自分を責めたからです。

しかし、お客様のご家族から、妻がこんなメールをもらっていました。

「太田先生にはいろいろお世話になりました。また会って御礼を言えそうにありません。とても感謝しています。ありがとうございました」

遺言のメール送信をご家族に依頼し、その数時間後に昇天されたのでした。

生まれた以上、生きている以上  
病気も老いも死も避けられない。  
ならば、何を結果とし、何を残す？



25 歳になる太田東西薬局、56 歳になる太田憲一、進化を続けます。